



発行日平成 26 年 2 月吉日  
上尾の活性化を考える会

上尾市議会議員 池野 耕司  
所属会派 上尾政策フォーラム  
上尾市浅間台 4-17-15

TEL: 048-775-8259 FAX: 048-773-6357

## こうじレポート No.74

### ～家庭の食糧備蓄について～

昨年、6 月、政府は「2013 年防災白書」を発表しました。大規模災害に備え住民、自治体はより一層進める必要があるものの、実際に食料や飲料水を備蓄している人は 3 分の 1 に止まっていると指摘しています。南海トラフ巨大地震対策の最終報告では 1 人につき 1 週間分以上の食糧備蓄を推奨していますが現実には困難であります。上尾市では最低 3 日分の備蓄を推進しています。ある程度の食糧備蓄や心構えは望まれるところです。

### ～上尾市の防災物品の備蓄保管状況について～

#### 1、備蓄・保管

上平公園、小中学校の空き教室、高校、支援学校、運動公園等の防災倉庫に備蓄・保管しています。

#### 2、備蓄物品について（平成 25. 3. 31 現在）

食糧・飲料水……63,000 食（アルファ米、炊き出し用ご飯、ビスケット、クラッカー）、12,120 本（1.5ℓ）  
寝具・下着……毛布 6,110 枚、寝袋 122 袋、下着セット 1,000 セット、タオル 2,000 本  
医療・衛生……大人用紙オムツ 3,864 枚、子供用紙オムツ 4,200 枚、担架 171 台、簡易ベッド 96 台等  
トイ レ……組立式トイレ（災害弱者等）96 台、ポータブルトイレ 25,200 枚、マンホールトイレ 144 台  
資 機 材……発電機 104 台、折りたたみリヤカー 96 台、投光器 56 台、ガソリン携行缶 36 個、給油ポンプ 37 本、懐中電灯 96 個、自転車 79 台、空気入れ 34 台、移動式炊飯器 4 台、移動式調理器セット 38 台等  
尚、平成 24 年度より各小中学校にも食糧 620 食、飲料水 96 本（1.5ℓ ペットボトル）が備蓄されるようになりましたが、備蓄食料を増やさなければと思い、今後の課題と思いきり取り組んでまいります。

### ～福島県内の津波被災地復興状況の視察について～

2 月 10、11 日と津波被災地の福島県東京電力発電所、双葉郡浪江町、いわき市久之浜町の復興状況について視察しました。東京電力では震災からの経験・教訓を得て、様々な対策を実施しています。緊急対応として 4 つのプロジェクトチームとしてモーター取り換え、ポンプ復旧、ケーブル接続、ガレキ撤去チームを結成し技術力強化訓練を実施し安全確保に万全を期しています。浪江町は 25・4・30 現在、全町民 21,170 人が避難しています。（県内 14,614 人、県外 6,556 人：内埼玉県に 747 人）現在、帰宅困難区域に約 4,000 人、居住制限区域、約 8,000 人、避難指示準備解除区域に約 8,000 人が居住していたと予想された。今後の復興計画についての困難な状況説明を受けました。いわき市久之浜町の商店街は東日本大震災発生直後に火災が発生し翌日まで燃え続け商店街はなすすべもなく消失しました。その後、中小企業基盤整備機構の実施する整備事業を活用し、久之浜第 1 小学校敷地内に仮設店舗を建て浜風商店街として営業されていました。



視察を終えて……震災から 3 年を迎えますが、津波等により住宅の損壊、原発等厳しい環境を抱えながら県内外に避難されている方々が今も多くおられる。また、被災地でも従前の地域を取り戻す為、過酷な中で廃炉、ガレキ撤去等土木工事、復旧復興に取り組んでおられる方々も多くおられます。インフラ、教育環境、介護福祉、経済、雇用、生活環境の確保等多くの課題があります。少しでも早い「被災地の再生」を願わずにおれません。

\*参考～東日本大震災による上尾市への避難者状況（25・7・30 現在）～

県 別	岩手	宮城	福島	茨城	栃木	合計
上尾市に避難者数	11	33	233	2	1	280
上尾市民登録者数	9	24	54	2	1	90

※※※ 3 月定例議会は 2 月 25 日（火）から開催されます ※※※